

当団は2015年11月の荻窪音楽祭出演を機に設立、「音楽を軸とした地域コミュニティ」のビジョンの下、楽団に関わる全ての皆さまが楽しめるような「荻窪色」豊かな楽団を目指しています。

今回は第15回演奏会に続きボロディンの歌劇「イーゴリ公」序曲で華々しくオープニングを飾った後、当団と第13回演奏会で共演、以前、荻窪音楽祭交流コンサートにも出演されている有馬律子さんをお迎えし、ハープ尽くしのプログラムを用意致しました。

有馬さんのソロと管弦楽によるサン＝サーンスの演奏会用小品Op.154は、作曲家最晩年のシンプルな響きへの志向が感じられる、ハープの名曲の1つです。

有馬さんの透明感溢れる音色をご堪能下さい。

後半は、ハープが活躍する管弦楽曲をお送りします。チャイコフスキーの組曲「白鳥の湖」は4曲目冒頭にハープの見せ場があり、ビゼーの「アルルの女」第2組曲では有名なメヌエットでフルートと共に皆さまを魅了します。

皆さまのご来場を心よりお待ちしております。

Ogikubo Festival Orchestra

Special Concert 2023



有馬律子

ハープ独奏

Ritsuko Arima (Harp solo)

東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部弦楽科ハープ専攻卒業。チェコ国立ブルノフィルアカデミー修了。

2004年第16回日本ハープコンクールジュニア部門第2位受賞。

2006年第18回日本ハープコンクールジュニア部門第2位受賞。

2008年第20回日本ハープコンクールアドヴァンス部門第2位受賞。

2010年第2回ハンガリー国際ハープコンクール21才以下の部第3位受賞。

2015年第27回日本ハープコンクールプロフェッショナル部門第1位受賞。

2015年芸大卒業時に同声会賞受賞。同声会新人演奏会に出演。

2014年芸大モーニングコンサートにてロドリゴ作曲アランフェス協奏曲を芸大フィルハーモニアと共演。

2021年愛知室内オーケストラと共に演奏。

2010年CD「翔く若手ハーピスト2010」に参加。

2017年CD「Contemplation～瞑想～・旋律を紡ぐハープの音色～」を発売。

今までにハープを迫本宣子、早川りさこ、木村茉莉、ヤナ・ボウシュコヴァの各氏に師事。

現在フリーの演奏家として活動中。

Information

※各演奏会詳細につきましては、各演奏会2ヶ月前頃に荻窪祝祭管弦楽団ホームページで広報いたします。

第16回定期演奏会

2024年4月20日(土)14:00開演予定
武蔵野市民文化会館 大ホール

指揮：後藤悠仁

チェロ独奏：石崎美雨

A.ドヴォルザーク：チェロ協奏曲 口短調 op.104

P.チャイコフスキー：交響曲第6番 口短調 op.74「悲愴」

ほか

団員募集

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募お待ちしております。